

群マネの実施方針(大分県、跨線橋を所管する県内15市町)

[自治体が抱える課題と群マネ導入で期待する効果]

「市町の発注事務軽減やコスト縮減、健全度判定に係る技術力支援」

[実施内容]

(1) 業務のマネジメント戦略

① 対象範囲(インフラ分野×業務プロセス)

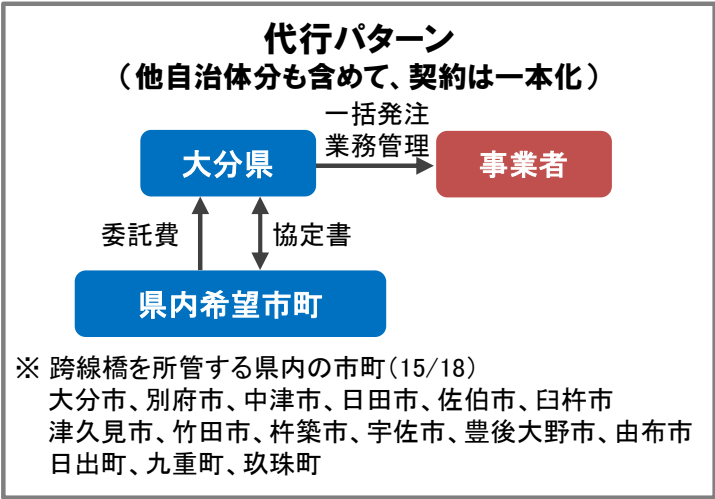
業務プロセス インフラ分野	日常維持管理業務		構造物の定期点検関連			
	窓口業務	維持作業	計画策定	点検	設計	工事
道路				橋梁 (跨線橋)		
河川						
公園						
下水道						
その他						

R4年度～ R4__大分県、中津市、九重町の3県市町
R5__大分県、臼杵市、豊後大野市、宇佐市の4県市
R6__大分県、別府市、由布市の3県市
R7__大分県、日出町の2県町
R8__大分県、日出町、津久見市、豊後大野市、竹田市、宇佐市の6県町

② 発注方式等

- 契約期間の複数年化 : 無
- 性能規定の導入 : 無

(2) 自治体の束



- 地方自治法上の共同処理制度の適用: 無
- 連携協力道路制度の活用: 無

(3) 技術者連携、データ連携

① 技術者連携の具体メニュー

⇒ 現地点検後の健全度判定は、大分県と受注者に施設管理者である市町を加えた3者で実施することとしている。

② データ連携の具体メニュー

⇒ なし